

# 学校だより

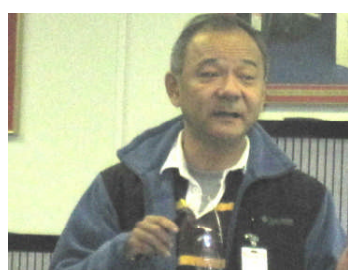
## 東芝インターナショナル米国社見学 小学部3年生社会見学

12月12日(土)、3年生の恒例行事となっている社会見学が実施されました。今年度は東芝インターナショナル米国社を見学させていただきました。

見学に先立って、子どもたちは事前の下調べや質問事項を相談しあったりして、より有意義な社会見学になるよう準備をしていました。

当日は、本校の運営委員であり、東芝にお勤めの森島洋一さんに最初からご苦労をおかけしました。

午前9時にバスで学校を出発しました。車中、森島さんから見学をする上での注意事項が徹底されました。子どもたちは大きな声で



「はい」と返事をしました。約20分余で東芝工場の門をくぐりましたが、その後、下車する工場の入り口までは随分と長い距離であり、広大な敷地を有した工場であることが実感できました。

工場入り口には、秋葉慎一郎社長さん以下20数名の日本人社員の皆さんのお出迎えをいただきました。



一同はオードトリウムに案内され、始めに秋葉社長さんから東芝工場の概要説明をいただきました。事前に、話の途中でも質問をしてもよろしい旨、お話がありましたので、子どもたちは積極的に質問をしていました。

秋葉社長さんのお話はとても分かりやすく親しみやすく、しかもプロジェクターを使用してくださったので、より一層理解を深めることができました。東芝の理念として次の三点を挙げられました。

- 1 人を大切にします
- 2 豊かな価値を創造します
- 3 社会に貢献します

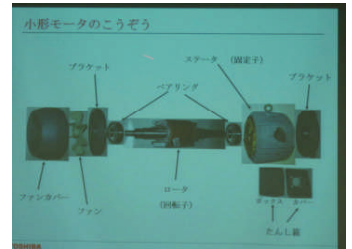
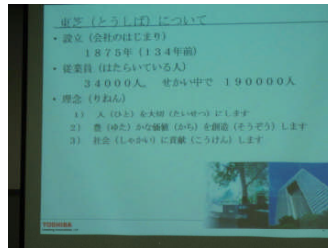
## ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077  
Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)  
Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

次いで、映像を見せながら事業内容の説明が担当者からなされました。



約30分の説明の後、三班に別れて工場内の見学に移動しました。一班に7~8人の方々が説明と引率にあたってくださいました。



土曜日の休日であるにもかかわらず、日本人社員の殆どの方たちが子どもたちのために出勤してくださったのです。誠にありがたいことでありました。

その後、再度オードトリウムに集合し、見学後の質問を受けていただき、全員で記念写真を撮りました。



お土産に東芝のマークの入った帽子とペットボトルを子どもたち全員が頂戴しました。

最後に子どもたちの代表2名がお礼の挨拶をしました。見学が終わって工場を後にするときにも、会社の方全員が、車中から見えなくなるので見送ってくださいました。



「百聞は一見に如かず」ととても良い学習が出来ました。参考までに、秋葉社長さんのお子さんはもう大学生だそうです、本校出身で、彼もこの東芝見学に参加されたそうです。



秋葉社長さん始め会社の皆さんには大変にお世話になりました。本当にありがとうございました。

尚、細かい報告は今後の社会科の授業で展開されることになっています。

## 野口聡一宇宙飛行士さんにDVDで激励！

今月21日、ロシアからソユーズで宇宙ステーションへ飛び立つ予定の野口宇宙飛行士さんに、各クラスの趣向を凝らした激励メッセージをDVDに編集して野口夫人に伝達を依頼しました。

このDVDの作製は、本校保護者の阿保登志緒さん(6B)に願いました。撮影から編集まで、すべてをお願いして作製していただきました。とても素晴らしいものにできあがりました。野口宇宙飛行士さんが宇宙でご覧になり、元気が出てくれたらと、願っています。



### 「戦争に関する意見文」……国語科課題より 平和の礎

中1A加地 紫苑 (宗吉学級)

私たちの身の回りには韓国の文化が多数普及している。私が大好きな韓国海苔、テレビで放映される韓国ドラマもその中の一つだ。では、人々の心の中はどのようなのだろう。日本のテレビで竹島問題を取り上げたニュースを見たことがある。韓国人々が日本の国旗を燃やしながらブーイングしている光景をスクリーンで見たとき、8歳だった私はその怒りの強さに圧倒された。また、それは日本と韓国の間にも未だ冷たい空気が立ち込めているようにも思えた。

実際、私は現地校という交流の場の中で心から理解しあえる韓国人の友達に出逢った。現地校に入学した当時、私たちは互いにとても警戒していた。話もまともにしたことがないのにそのような状態になっていたのは、それぞれ解釈の異なる歴史教育やテレビの報道をそのまま鵜呑みにして相手国に対して悪い印象を持っていたからである。これは人の出身地だけで差別するようなものだ。だが、そんな私たちをつないでくれたのは英語だった。私たちは、英語が第二外国語で偶然同じESLのクラスになった。そこで隣の席どうしになり、授業の間分らないところを助け合いながら少しずつ距離を縮めていった。私は彼女の寛大で優しい人柄に気づいた。また彼女のほうも、私と出逢ってから日本人に対しての印象が変わったと言ってくれた。正直それを聞いてとてもうれしかった。

私は人との交流の“きっかけ”は身の回りに沢山あると信じている。一人一人がその“きっかけ”に気づき、相手の心の中に平和の種をまくことが大切だと思う。やがては、その種が和解という実を結ぶことを祈り続けたい。近くて遠い日本と韓国。両国の間に本当の平和の“礎”を築くのは私たちの世代の責任でもある。

## 行く年来る年……！！！！

本日で今年の授業が終了しました。来年は1月9日(土)から始まります。1年間の成果と課題をきちんととして、新しい年の目標を創りたいものです。

PTA・保護者の皆様、運営委員の皆様、また、商工会、総領事館の皆さま方に、大変なご協力とご支援をいただきました。ありがとうございました。

新しい年明けが、夢と希望に満ちたものであることを祈念いたします。

### クリスマスオーナメント製作 幼稚部

「うわーっ、お花がこっちを見てるよ。」「どのお花がかわいいかな?」と園児たちの声。



先週の2・3時間目、幼稚園部では、生花やトレットペーパー等の廃材を利用してサンタクロースのブーツ型オーナメントの製作を行いました。

リサイクルや生花を利用する事により、自然への関心・命の大切さ・思いやりの心を育てたいという目的で、宙組保護者ウィリングヘムさんを始め、ボランティアの方々との協力を得ました。

「花には一本一本に命があり、お水をあげないと枯れてしまう事」などを説明し、園児たちは大切に生けました。完成したオーナメントに生けられたお花たちは、とても活き活きとし、嬉しそうに見えました。事前準備をして下さいましたウィリングヘムさん、ボランティアの方々、本当にありがとうございました。

### ◆パトロール当番予定表1月9日◆

～新しい年もよろしくお祈りします～

学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー 小4	21 ワイスマン ジョセフ龍
2		22 中村瑞季
3		23 佐藤花音
4		24 織田恭輔
5		25 佐藤沙彩
6		26 米林慧祐
7		27 大原拓海
★PM1	リーダー 小4	29 寺田 裕
2		30 原 慶洋郎
3	小5	1 尾崎友哉
4		2 川瀬直樹
5		3 ネブギン健太
6		4 本多 怜
7		5 一尾園子

